

その2

提案理由説明書

議案第110号 令和7年度飯能市一般会計補正予算（第4号）案

本案については、第1条において歳入歳出予算の総額にそれぞれ3億4,317万9,000円を追加し、総額をそれぞれ343億5,705万6,000円とし、第2条において繰越明許費を追加するため提案するものである。

○歳入

1 国庫支出金

民生費国庫補助金の児童福祉費補助金は、物価高対応子育て応援手当支給事業費補助金及び物価高対応子育て応援手当支給事務費補助金を、衛生費国庫補助金の環境費補助金は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を新たに計上した。

○歳出

1 民生費

児童福祉費の物価高対応子育て応援手当費は、一般職人件費において時間外勤務手当を、物価高対応子育て応援手当支給事業において物価高対応子育て応援手当、電子計算事務委託料、手数料などを新たに計上した。

2 衛生費

環境費の上水道費は、水道事業会計繰出金において水道基本料金の免除に要する経費を新たに計上した。

○繰越明許費補正

衛生費は、水道事業会計繰出金で1億2,915万8,000円を追加した。

議案第111号 令和7年度飯能市水道事業会計補正予算（第3号）案

収益的収入の営業外収益は、他会計補助金について、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金に係る基本料金の免除に伴う上下水道料金システムの改修費用に対する一般会計からの補助金の整理により増額した。

収益的支出の営業費用は、業務費及び簡易水道営業費用の委託料について、上下水道料金システムの改修に伴う整理により増額した。

収益的支出の営業外費用は、消費税及び地方消費税について、事業収入及び事業費の増加に伴う整理により減額した。